

# 歴史書

9

2009  
No. 185



# 通信

ブータンの国民総幸福と宗教文化／本林 靖久  
歴史書新刊ニュース〈7・8月〉  
歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈7・8月〉  
歴懇リバイバル2009フェア／書目一覧

歴史書懇話会

# ブータンの国民総幸福と宗教文化

—民話からみる人々の生き方—

本林 靖久

(大谷大学非常勤講師)

ブータンは、世界の屋根といわれるヒマラヤ山脈の東端に位置する小さな仏教王国である。面積は、日本の九州をひとまわり大きくした程度で、人口は約67万人である。

1972年の国連加盟までほとんど鎖国状態であったブータンは、前国王が「Gross National Product (GNP=国民総生産)」ではなく、「Gross National Happiness (GNH=国民総幸福)」を提唱したことで、世界の注目を集めている。心の安らぎは、物質的發展のために損なわれてはならないことを信念にした独自の国づくりを実践しているのである。

1960年代から80年代にかけて、ブータンの近隣国であるネパールをはじめ、多くの発展途上国が近代化に向けて邁進し、その意に反して荒廃に向かった。急速な工業化のつけは予想以上に大きく、貧富の差の拡大や大気と水の汚染、都市のスラム化、森林の後退などが同時に進行したのだ。

ブータンは、こうした途上国の開発と荒廃を目のあたりにし、自らの国の政策に、国民総幸福というスローガンを打ち立てたのである。それは農民が過去から代々にわたって受け継いできた文化(伝統的価値観)

を最大限に生かしながら国民全体の開発を推進していくというものである。個人の物質的な追求よりも、「伝統文化の継承」、「自然環境の保全」、「仏教世界観の継承」といった国家・社会の持続的な調和の追究の優先を選んだのだ。

こうしたブータン人の伝統文化を支えるうえで、仏教世界観の継承は重要である。ブータンでは、「縁起」や「輪廻」などの仏教世界観が暮らしのなかで生きている。善因善果、悪因悪果という因果律は、連綿と繰り返される輪廻の永遠なる時間のなかで生じ、あくまでも世界を「つながり(関係性)」のなかで捉えようとする。自分の存在は、他者の存在との関係性のなかにあると考え、他人の不幸を置き去りにして、自分だけの幸福を追求しようとはしない。「個」を重視し、「合理主義」を求める近代化とは対照的な考え方なのだ。

このようなブータン人の生き方を考えるうえで、興味深いブータンの民話を取り上げてみたい。

日本の民話には、主人公が次々と「有利な交換」によって、現世で幸福になる話がある。例えば、『わらしべ長者』では、運のない男が観音菩薩への祈願後、1本のわらを次々と交

換して立身出世する。

ところがブータンには、現世での「不利な交換」の民話が伝わっている。

\*

むかし、ある村にヘレヘレじいさんというおもしろいおじいさんがいた。村の人気者で、ここ数年はあまり働いていなかったが、村人達が面倒をみてくれていた。

そのヘレヘレじいさんがそば畑で働いていると切り株に当たった。それを掘り出すと大きなトルコ石を見つけた。喜んだヘレヘレじいさんは、これを売れば金持ちになれると思い、すぐに市場へ向かった。

しかし、その途中で次々と村人に出会い、持っていたトルコ石を交換してしまった。

三度目の交換の後、ヘレヘレじいさんは、男が楽しそうに心の思いを歌に唄いながらやってくるのに出会った。その男がどこへ行くのかを尋ねると、ヘレヘレじいさんは、嬉しそうに語った。

「聞いておくれよ。畑で切り株を掘り起こしたら、トルコ石が出てきたんだよ。それが立派な馬になり、その馬が老牛となり、その牛が羊になり、そして、羊が鶏になったんだよ。そこで、あんたの歌とこの鶏を交換してくれないかい。」

そう言うのと、ヘレヘレじいさんは驚いている男に鶏を渡し、自分は、幸せな心のうちを表わした男の歌を口ずさみながら家に帰っていった。

その後もヘレヘレじいさんは、村人に慕われ、貧しくとも楽しく暮らしたという。

\*

ブータンでは、このような一見すると「不利な交換」を、「ヘレヘレじいさんのようだ」と言う。しかし、この民話をブータン人は親しみをこめて語り、このような生き方に共感を覚える人が多いと言う。

私達はこの世において、物やお金を少しでも多く手に入れることが幸せだと思っている。しかし、ブータン人は人と人のつながりのなかで生きていくことが何よりも大切だと思っている。そして、実直な生き方のなかで他人に惜しみなく施すことが幸せなことだと考えている。

そこには、現世の悪業は死を待たずに現世でその報いを受け、善業も必ず現世の幸福に結びつくという現世利益的な世界観ではなく、輪廻の永遠なる時間のなかで、日常における徳を積む行為が、来世への幸福にも繋がることと信じていることも背景となっている。

次にその世界観を反映した「後悔先に立つ」という民話を紹介しよう。

\*

むかし、ブータンの森に、冬支度をすするヤツガシラの夫婦がいた。雄が食物を集め、雌は巢で食料を整理していた。

ある日、雌はえんどう豆を一粒、あやまって岩の裂け目に落としてしまった。雌はその実をくちばしで取ろうとしたが取れなかった。

夕方になり、雄は仕事から帰ると、えんどう豆が一粒足りないことに気づいた。雄は疲れていたせいもあって、つい腹がたち、雌をくちばしで



閻魔大王が死者を裁く（パロ地方のツェチュ祭）

つつき始めた。その結果、雌は死んでしまった。

雄は自分のしてしまったことの重大さに気づき深く悔んだ。そこで、せめて妻を安らかな場所に葬ることを考えた。早速、雄は冷たくなった雌を背負い旅に出かけた。

何日も飛び回り、ようやく高い木を見つけたが、数羽のはげたかが上空を舞っていた。

そこで、再び雄は妻を背負い飛び立ち、広い草原の岩を見つけた。しかし、そこにはネズミがいた。

次に広大な川の土手にたどり着いたが、今度は魚たちが泳いでいた。疲れ果てた雄は、ついに思い出の巣に帰ろうと決心した。

妻を背負い巣にたどり着いた時はすでに春になっていた。巣の中には、岩の裂け目に落ちた一粒のえんどうが芽を出し、一面に葉を広げ花を咲かせていた。

すでに雄は動けず、愛する妻を死においやった罪の重さと、寒い冬の長旅の疲れのなかで、冷たい妻のそばによりそうように息をひきとった。

\*

この民話は、一見すると「後悔先に立たず」といえる内容である。しかし、ブータン人は、今（この世）の行いの結果が、必ずしもこの世で具体的に現れるわけではない、という永遠性のなかで生きている。

だからこそ、この民話でも、雄が悔い改め、妻の死後にとった行動によって、この夫婦は永遠なる輪廻の世界で再び出会い、きっと幸せに暮らすことになるのである。つまり、ブータンでは「後悔は先に立つ」のである。

ブータン人はこの世で他人が見ていない行為であっても、死後、必ず閻魔大王の裁きで、この世のすべての善悪の行為が明らかにされると信じている。したがって、死の時までをどのように生きればよいかを真剣に問うのである。その結果、よりよく死すためには、よりよき生を生きることが大事であると考ええる。そこに死を見つめる幸福があるように思われる。その意味では、日本の社会では、日常のなかで「死をふくむ文化」といったものが欠けてしまったように思われてならない。

このようなブータンの民話を読み解くと、幸福のカタチが現代の日本人と違うように思える。そして、我われの生き方を個人と社会の関係性のなかでとらえたとき、何をもって「有利な交換」や「幸福」といえるのか、その基準そのものが実は明確でないことを気づかせてくれるのである。

（表紙写真） 村の友人同士で、ティンプーのバザーへ。著者撮影

# 新刊ニュース

7・8月発行図書 \*発売は予定のものもあります

## 歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

### 軍事の事典

片岡徹也編

菊判 372頁 4,725円

東京堂出版〔7月刊〕

軍事学とは何か? 軍事・戦略の基礎概念と用語を解説するとともに、世界の軍事問題を見渡す上で不可欠な西欧の軍事思想・戦史について詳説する。 978-4-490-10760-9

### 史林 第92巻 第4号

史学研究会(京都大学大学院文学研究科内)発行

A5判 130頁 1,200円

東京堂出版〔7月刊〕

1916年、史学研究会の機関誌として創刊され、歴史学・地理学・考古学の総合学術誌として数々の論考を送り出してきた『史林』が待望の市販化! 年6冊。 978-4-490-30652-1

### アジールの日本史

夏目琢史著

四六判 220頁 2,520円

同成社〔7月刊〕

網野善彦の『無縁・公界・楽』によって注目されたアジール(苦しめられた人々の避難所)をめぐり、古代～現代の日本を検証する。 978-4-88621-491-1

## 考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

### 日本列島の三つの文化

—北の文化・中の文化・南の文化— 市民の考古学7

藤本 強著

四六判 190頁 1,890円

同成社〔8月刊〕

一般に日本文化とされる「中の文化」に対し、北海道を中心とする「北の文化」と南島の「南の文化」を概観し、列島文化の多様性を探る。 978-4-88621-494-2

### 遺跡が語る東京の歴史

鈴木直人・谷口 榮・深澤靖幸編

A5判 288頁 2,625円

東京堂出版〔8月刊〕

発掘された遺跡から、古代～近現代の東京の歴史を語る。都心・多摩・低地・島嶼の4地域、150の遺跡から詳述。巻末には都内の博物館一覧を付した。 978-4-490-20663-0

### 農耕の起源を探る

イネの来た道 歴史文化ライブラリー-276

宮本一夫著

四六判 270頁 1,890円

吉川弘文館〔7月刊〕

日本の農耕文化はどのように始まったのか。中国大陸から朝鮮半島を経て日本に到達。最新の考古学が初めて明らかにするイネの来た道。 978-4-642-05676-2

### キリシタン大名の考古学

別府大学文化財研究所企画シリーズ②

別府大学文化財研究所・九州考古学会・大分考古学会編

B5判 192頁 3,990円

思文閣出版〔7月刊〕

領域を越えて、文献学や分析科学などの他領域の成果も融合し、新しい戦国城下論・キリシタン考古学論・流通論など、新たな研究方法を提示する。 978-4-7842-1472-3

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

江戸大名廃絶物語

歴史から消えた58家

新人物往来社編

A 5判 256頁 1,680円

新人物往来社〔8月刊〕

いったい大名の廃絶とは何か？ どのような事由によって行われるのか？ 幕府側の謀略や言いがかりは実際なかったのか？ 緊迫する幕府・大名家・家来三すくみの実態を明らかにする。 978-4-404-03733-6

大江戸24時

新人物往来社編

A 5判 288頁 1,680円

新人物往来社〔7月刊〕

最高権力者である将軍の一日から、庶民・子ども・外国人まで、江戸時代に生きたいろいろな人たちの日々の暮らしを24時間を追う形で図版と共に紹介。 978-4-404-03727-5

新説 前田慶次

天下一奇人武将の魅力と謎の生涯

戸川 淳著

A 5判 208頁 1,545円

新人物往来社〔7月刊〕

異相や奇行で知られるカブキ者慶次。歴史資料からみると謎に満ちているその生涯を、史料に描かれた経歴と、カブキ者として書かれたフィクションの像を比較することにより、実像と虚構の線引きを試みる一冊。978-4-404-03729-9

戦国大名106家 最強の系図

小和田哲男著

A 5判 288頁 1,680円

新人物往来社〔8月刊〕

全国各地で戦いを繰り返した戦国武将たち106家を、その家の発祥、領土の移動、歴代の当主たちや婚姻関係などを、簡潔に説明する。全ての家に系図がつくのが、特色。 978-4-404-03730-5

総図解 よくわかる 日本史

瀧音能之、外池昇ほか著

B 6判 328頁 1,470円

新人物往来社〔7月刊〕

新シリーズ。見開き図解・写真入りで項目別に歴史の史実をわかりやすく解説。第一弾は日本史を取上げる。 978-4-404-03725-1

総図解 よくわかる 徳川一五代将軍

歴史読本編集部

B 6判 328頁 1,470円

新人物往来社〔8月刊〕

新シリーズ。見開き図解・写真入りで項目別に歴史の史実をわかりやすく解説。第二弾は徳川一五代将軍を取上げる。 978-4-404-03731-2

武将

超リアル 戦国武将イラストギャラリー

白井成樹著

B 5判 256頁 1,680円

新人物往来社〔8月刊〕

103人の有名戦国武将にスポットをあて、実際に彼らが着用していた個性豊かな当世具足を身にまどわせ、生き生きとした武将姿をリアルに再現したイラスト集。 978-4-404-03740-4

明治・大正・昭和 華族のすべてがわかる本

日本の上流社会の系譜

新人物往来社編

A 5判 304頁 1,680円

新人物往来社〔7月刊〕

日本の近代史に足跡を残した華族たち。爵位の違いとは？ どうして貴族でなく華族なの？ どんな人が華族となったのか？ など、歴史のかなたへ消えてしまった上流階級の人たち、その栄枯盛衰を解く！ 978-4-404-03728-2

古代難波とその周辺

直木孝次郎 古代を語る10

直木孝次郎著

四六判 268頁 2,730円

吉川弘文館〔7月刊〕

古代史上、政治・経済・交通の中心として重要な位置を占めた難波。蘇我・物部戦争、難波遷都と大化改新に至る過程などを追究する。 978-4-404-07891-7

難波宮の歴史と保存

直木孝次郎 古代を語る11

直木孝次郎著

四六判 286頁 2,730円

吉川弘文館〔8月刊〕

天皇支配の国家体制が形作られた難波宮。自らも発掘に従事し、遷都から廃止までを探る。また、埋蔵文化財の保存に伴う困難を描く。 978-4-404-07892-4

## 地方木簡と郡家の機構

同成社古代史選書5

森 公章著

A 5判 344頁 8,400円

同成社〔7月刊〕

出土例が増加している多彩な木簡の分析や文献史料をふまえ、郡家の構成、施設等の具体像を明らかにし、古代日本の地方支配に迫る。

978-4-88621-492-8

## もういちど読む 山川日本史

五味文彦・鳥海 靖編

A 5判 328頁 1,575円

山川出版社〔8月刊〕

高校の日本史教科書を一般読者のために書き改めた通史。コラムや学会動向のポイントを設け、最近の日本史がわかる社会人のための教科書。

978-4-634-59064-9

## 変奏される日本書紀

神野志隆光著

A 5判 352頁 7,140円 東京大学出版会〔7月刊〕

歴史書の基本とされる『日本書紀』。引用が異なるという解釈の現場を詳細に追い、資料批判する。聖徳太子が成り立ち、要覧である皇代記へと広がる歴史認識の基盤を明らかにする。

978-4-13-080067-9

## 奥州藤原氏

その光と影 歴史文化セレクション

高橋富雄著

四六判 292頁 2,205円

吉川弘文館〔8月刊〕

かざりないロマンが歴史を織りなす一みちのく平泉。金色の華麗のなかに今も眠る清衡・基衡・秀衡・泰衡らが理想としたものは何か。

978-4-642-06353-1

## 中世伊勢神宮成立史の研究

勝山清次著

A 5判 350頁 8,925円

塙書房〔7月刊〕

祭主が君臨する権門・伊勢神宮の支配組織や神領の形成過程、朝廷との関係や国家の中で役割などを解明する。

978-4-8273-1228-7

## 日宋貿易と「硫黄の道」

日本史リブレット75

山内晋次著

A 5変型判 96頁 840円

山川出版社〔8月刊〕

アジア各地に残されたさまざまな史料にみえる硫黄の動きを追いながら、アジア諸地域との歴史的なつながりを描き出す。

978-4-634-54687-5

## 徒然草

物語の舞台を歩く8

久保田淳著

四六判 224頁 1,890円

山川出版社〔8月刊〕

旅人としての側面を持つ吉田兼好。「徒然草」の序章・243段のなかから抽出して、その足跡を追う。

978-4-634-22480-3

## 吾妻鏡の謎

歴史文化ライブラリー-277

奥富敬之著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔7月刊〕

多くの謎に満ちた鎌倉時代の歴史書『吾妻鏡』。頼朝挙兵や実朝暗殺の真実、時頼の廻国伝説など、そのねらいと見え隠れる嘘を暴く。

978-4-642-05677-9

## 鎌倉幕府守護職成立史の研究

日本史学研究叢書

義江彰夫著

A 5判 700頁 18,900円

吉川弘文館〔8月刊〕

鎌倉幕府が国ごとに置いた軍事・行政官である守護職。国衙守護人の性格と機能、惣追捕使の実態などから守護制度の成立を解明する。

978-4-642-02855-4

## 藤沢周平が描ききれなかった歴史

「義民が駆ける」を読む

青木美智男著

四六判 256頁 1,890円

柏書房〔7月刊〕

藤沢周平が、こだわりを持って発表した歴史小説「義民が駆ける」。この傑作に宿る魅力の源泉を、近世史の大家である著者が追及する。

978-4-7601-3248-5

## 香取文書と中世の東国

同成社中世史選書5

鈴木哲雄著

A 5判 330頁 予価6,300円

同成社〔8月刊〕

中世東国の史料群として希有の分量を有する香取文書を、書誌学的・史料史的方法で調査分析し、東国社会における意義を解明する。

978-4-88621-490-4

## 元寇と南北朝の動乱

日本中世の歴史 4

小林一岳著

四六判 284頁 2,730円

吉川弘文館〔8月刊〕

鎌倉幕府の崩壊、後醍醐による新政、南北朝の対立から室町幕府の成立へ。モンゴル襲来に始まる動乱の時代とく移りゆく王権を描く。 978-4-642-06404-0

## 戦国大名と一揆

日本中世の歴史 6

池 享著

四六判 270頁 2,730円

吉川弘文館〔7月刊〕

室町幕府崩壊後つくられた新たな秩序は、やがて戦国大名に結実する。群雄割拠の戦国争乱から信長・秀吉の天下統一政権までを描く。 978-4-642-06406-4

## 中世 日本と西欧

多極と分権の時代

近藤成一・小路田泰直、ローベルト・ホレス、デレフ・タンチエフスキ編

A 5判 480頁 9,975円

吉川弘文館〔7月刊〕

権力が分散し価値観が多極化した時代＝中世。気鋭の研究者が多角的な視点で日欧を並列に比較・分析し、新たな「中世」像を紡ぎ出す。 978-4-642-02885-1

## 深谷克己近世史論 第2巻

僭武の政治文化

深谷克己著

A 5判 408頁 10,500円

校倉書房〔7月刊〕

法規範を形成する諸要素（誓詞慣行と神君創造、東アジアにおける「政治の文明化」と日本）、要請される明君像（近世政治と百姓目安、明君創造と藩屏国家）。 978-4-7517-4110-8

## 近世堂上歌壇の研究 増訂版

鈴木健一著

A 5判 550頁 予価12,600円 汲古書院〔8月刊〕

後水尾院・靈元院の両歌壇を取り上げ考察し、近世における歌壇を取りまくネットワークを含め明らかにする。歌壇年表は必見史料である。 978-4-7629-3572-5

## 江戸の浄瑠璃文化

日本史リブレット91

神田由築著

A 5変型判 112頁 840円

山川出版社〔8月刊〕

浄瑠璃を通して、その担い手となった芸能者集団の活躍や、地方興行・「素人」浄瑠璃の隆盛など、近世後期の文化の諸相を紹介する。 978-4-634-54703-2

## 江戸の文人サロン

知識人と芸術家たち 歴史文化ライブラリー278

損斐 高著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔8月刊〕

江戸時代後期、知識人たちは寄り合いの場に集い、学問や詩・書・画・狂歌などを楽しんだ。サロンに集う文人たちの交遊と風雅の世界。 978-4-642-05678-6

## 大江戸八百八町と町名主

歴史文化ライブラリー279

片倉比佐子著

四六判 272頁 1,890円

吉川弘文館〔8月刊〕

江戸時代を通じて、大江戸八百八町を支えつづけた町名主たち。知られざる町名主の奮闘を、江戸の町の発展の歴史とからめ解き明かす。 978-4-642-05679-3

## 日蘭貿易の構造と展開

石田千尋著

A 5判 522頁 18,900円 吉川弘文館〔7月刊〕

オランダ船がもたらした積荷物は、日本の文化や政治にさまざまな影響を与えた。輸入品等を分析し、日本とオランダの関係を解明する。 978-4-642-03440-1

## 近代日本のメディアと地域社会

有山輝雄著

A 5判 358頁 9,975円 吉川弘文館〔7月刊〕

メディアの大衆化は何をもたらしたのか。新聞・雑誌・電話・ラジオ等を取り上げ、地域社会に生きる普通の人々のメディア受容を描く。 978-4-642-03791-4

## 労働力動員と強制連行

日本史リブレット99

西成田豊著

A 5変型判 112頁 840円

山川出版社〔8月刊〕

太平洋戦争のもとで、軍需産業や重要産業を担った労働者は、どのように動員され、調達されたのか。戦時日本経済を労働の側面から解き明かす。 978-4-634-54711-7



写真花嫁・戦争花嫁のたどった道

女性移民史の発掘  
島田法子編著  
A 5判 304頁 4,725円 明石書店〔6月刊〕

オーラルヒストリー、インタビュー、アンケートを活用し、女性の語りを中心に実像を掘り起こした女性移民史。

978-4-7503-3001-3

大系真宗史料 伝記編 4

真宗浄瑠璃  
真宗史料刊行会編  
A 5判 400頁 10,000円 法蔵館〔8月刊〕

近世人形浄瑠璃に大きな影響を与えた、真宗関係浄瑠璃15点を掲載。「しんらんき」「よこぞねの平太郎」「恵心僧都因果経沙汰附地獄譚談」「他力本願記」「華和讃親羅源氏」ほか。

978-4-8318-5054-6

大系真宗史料 伝記編 8

妙好人伝  
真宗史料刊行会編  
A 5判 480頁 10,000円 法蔵館〔8月刊〕

仰誓編『親聞妙好人伝』、同『妙好人伝』、克讓編『新統妙好人伝』、僧純編『妙好人伝』、象王編『統妙好人伝』を収録。江戸期の本願寺教団の動向や当時の社会・思想状況を知る上で貴重な史料集。

978-4-8318-5058-4

大系真宗史料 文書記録編 15

近世倫理書  
真宗史料刊行会編  
A 5判 450頁 10,000円 法蔵館〔8月刊〕

江戸時代、浄土真宗の教理教学に基づき学僧が記述した倫理書に、一般の門徒らが記述した通俗教訓書、民衆家訓、日記など16編を収録。「客問問答」「肉食妻帯弁」「農民鑑」他。

978-4-8318-5074-4

徳島県の歴史散歩

歴史散歩36  
徳島県の歴史散歩編集委員会編  
B 6変型判 320頁 1,260円 山川出版社〔7月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。

978-4-634-24636-2

新潟県の歴史散歩

歴史散歩15  
新潟県の歴史散歩編集委員会編  
B 6変型判 296頁 1,260円 山川出版社〔8月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。

978-4-634-24615-7

岡山県の歴史散歩

歴史散歩33  
岡山県の歴史散歩編集委員会編  
B 6変型判 344頁 1,260円 山川出版社〔8月刊〕

史跡・文化財をたずね歩く都道府県別のシリーズ。文化財公開施設・散歩便利帳・参考文献・おもな祭りや年表など付録も充実。

978-4-634-24633-1

北海道の宗教と信仰

佐々木馨著  
四六判 272頁 2,415円 山川出版社〔8月刊〕

北海道でどのような宗教が根つき、信仰されてきたのかを、神道・仏教・キリスト教を中心に、民間信仰もふくめて復原・検証し、具体的に描く。

978-4-634-59066-3

木食遊行聖の宗教活動と系譜

五来重著作集 第10巻  
伊藤唯真解説  
A 5判 470頁 8,500円 法蔵館〔7月刊〕

異端的な芸術活動をした弾誓・円空・木喰などの木食遊行聖は、日本仏教史に一貫して存在した「ひじり(聖)」の伝統を持った庶民仏教の近世的発現であったことを解明する。

978-4-8318-3416-4

世界史

概論・通史/アジア/ヨーロッパ/アフリカ/アメリカ/オセアニア

世界各国便覧

新版世界各国史28  
山川出版社編集部編  
四六判 288頁 3,150円 山川出版社〔7月刊〕

世界の241の国と地域を網羅して、それぞれの国名・面積・人口・首都名・住民・言語・宗教に加え、歴史の概略を記述したデータ集。

978-4-634-41580-5

## グローバル・ヒストリー入門

世界史リブレット127

水島 司著

A 5 変型判 96頁 765円 山川出版社〔8 月刊〕

グローバル・ヒストリーの特徴と研究動向を、アジアとヨーロッパ、発展の多様性、環境、移動と交易のテーマに分けて紹介する入門書。 978—4—634—34965—0

## 世界史における時間

世界史リブレット128

佐藤正幸著

A 5 変型判 96頁 765円 山川出版社〔8 月刊〕

現在、世界史の基軸紀年として使われるキリスト紀年は、いかにして基軸紀年となりえたのだろうか。その歴史的経緯と理論的根拠を探る。 978—4—634—34966—7

## もういちど読む 山川世界史

「世界の歴史」編集委員会編

A 5 判 328頁 1,575円 山川出版社〔8 月刊〕

高校の世界史教科書を一般読者のために書き改めた通史。日々変化する世界をとらえ、ニュースの背景がわかる社会人のための教科書。

978—4—634—64031—3

## 徽州商人と明清中国

世界史リブレット108

中島楽章著

A 5 変型判 96頁 765円 山川出版社〔8 月刊〕

明代の商業化・都市化の波に乗り、長距離交易を担う徽州商人が活躍した。徽州商人の活躍をとおして、中国の商業活動の歴史を紹介する。 978—4—634—34946—9

## 中国古代の年中行事 第一巻〔春〕 増刷

中村裕一著

A 5 判 800頁 12,600円 汲古書院〔7 月刊〕

七夕・お月見など一般庶民から貴族・天皇まで、日々の行事は中国の年中行事に基づいている。日本の年中行事の源流を明らかにする。たちまち重版！ 978—4—7629—2856—7

## 『宋代中国』の相対化

宋代史研究会報告第九集

宋代史研究会編

A 5 判 500頁 12,600円 汲古書院〔8 月刊〕

日本社会・文化に大きな影響を与えた中国の宋朝。宋代の社会構造から、近隣諸国との関係まで東アジア文化圏における「宋」を多角的に考察する。 978—4—7629—2866—6

## シリーズ20世紀中国史 1

中華世界と近代

飯島 渉・久保 亨・村田雄二郎編

A 5 判 240頁 3,990円 東京大学出版会〔7 月刊〕

「不変」と「変」、「内」と「外」、「伝統」と「近代」が錯綜しモザイク状に入りまじる20世紀中国の歴史を清朝時代と接続しつつ、長期的スパンで俯瞰する。 978—4—13—025151—8

## シリーズ20世紀中国史 2

近代性の構造

飯島 渉・久保 亨・村田雄二郎編

A 5 判 248頁 3,990円 東京大学出版会〔8 月刊〕

20世紀前半の中国は、大きな政治的変化、工業化の模索に見られる経済的変化を経験した。その近代化の歴史的本質を、中央や地方、国際関係や領土意識、さらには社会秩序、技術の変容から明らかにする。 978—4—13—025152—5

## 古代オリエントの世界

MUSAEA JAPONICA 8

古代オリエント博物館編

A 5 判 112頁 1,000円 山川出版社〔7 月刊〕

人類の歴史に大きな役割を果たしたオリエント文化の発展を、古代オリエント博物館所蔵品を通してわかりやすく解説する。 978—4—634—64824—1

## 古代ローマ世界を旅する

吉村忠典著

四六判 220頁 2,100円 刀水書房〔8 月刊〕

やさしく読める論集。一都市国家ローマと周辺都市国家との支配⇄被支配の実際が髣髴とする六つの章と、自身を語った「戦後史学のそとで」。 978—4—88708—382—0

## イタリア—建築の精神史

世界歴史の旅

池上俊一著

A 5 判 176頁 2,940円 山川出版社〔7 月刊〕

イタリア各地の建築物を豊富な写真とともに案内し、そこからその時代の様式と、その背後の歴史・精神を見てゆく。 4—634—63372—8

## オックスフォード ヨーロッパ近代史

T. C. W. ブランニング編著、望田幸男・山田史郎監訳  
A 5判 392頁 予価4,200円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

19世紀～20世紀のヨーロッパの歴史をテーマ別に概観する。日本で公開されていない貴重な図版類も紹介する。

978-4-623-03935-7

## アフリカ史

新版世界各国史10  
川田順造編  
四六判 480頁 3,885円 山川出版社〔7月刊〕

文字もなかったアフリカの特質に従って、歴史学に加え、文化人類学などの研究成果に基づき、3部構成でその歴史像を明らかにする。

978-4-634-41400-6

## アメリカ史研究入門

油井大 紀平英作・有賀夏樹編  
四六判 360頁 2,625円 山川出版社〔8月刊〕

アメリカ史を学ぶ学生をはじめ、研究者にも役立つ、各時代・テーマの主な論点を解説した入門書。通史編・テーマ編に加え、資料編も充実。

978-4-634-64035-1

## メキシコの歴史

メキシコ高校歴史教科書  
国本伊代監訳 島津寛訳  
B 5判 428頁 7,140円 明石書店〔6月刊〕

公式自国史観や革命英雄史観を排した客観的な記述で、歴史を批判意識をもって分析・理解する力の養成に主眼を置く。

978-4-7503-3010-5

## 文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教  
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

### 日本における立法と法解釈の史的 research 第一巻(古代・中世)

小林 宏著  
A 5判 400頁 10,500円 汲古書院〔7月刊〕

日本の古代・中世において「法」はどのように造られ、どのように受け止められたのか「日本的」な法解釈のメカニズムを法制史研究の第一人者が究明する。978-4-7629-4202-0

### 中日関係史 1978—2008

歩平編集代表 高原明生監訳  
菊判 1216頁 29,400円 東京大学出版会〔8月刊〕

1978年の中日友好条約締結から30年の歩みを中国社会科学院を中心にして中国国内の学者らが、中国からの眼差しで、政治・経済・文化の交流を系統的に整理し検証する。

978-4-13-026250-7

### キリスト教の歴史 1

宗教の世界史 8  
松本宣郎著  
四六判 350頁 3,675円 山川出版社〔8月刊〕

「歴史のなかの宗教」をコンセプトに、教会史ではなく、キリスト教と社会、国家・政治、文化について通観する。キリスト教成立から三十年戦争まで。978-4-634-43138-6

### キリスト教の歴史 2

宗教の世界史 9  
高柳俊一・松本宣郎著  
四六判 350頁 3,675円 山川出版社〔8月刊〕

「歴史のなかの宗教」をコンセプトに、教会史ではなく、キリスト教と社会、国家・政治、文化について通観する。17世紀から現代までを扱う。978-4-634-43139-3

### 丸山 昇 遺文集 第一巻(1951—1967)

丸山まつ著  
A 5判 560頁 10,500円 汲古書院〔7月刊〕

激動の時代(学生運動)を生きた一人の研究者の姿・精神を、著述を編年体にとまとめることにより現代に甦らせる。丸山昇先生は魯迅研究の第一人者。978-4-7629-2868-0

### ありがとうジョット

イタリア美術への旅 歴史文化セレクション  
石鍋真澄著  
A 5判 304頁 3,360円 吉川弘文館〔7月刊〕

彼の生涯と作品、中世市民の都市シエナ、祝祭都市ローマ…。ルネサンスからバロックまで、イタリア美術の魅力満載の旅へいざなう。

978-4-642-06352-4

## 明治版画史

岩切信一郎著

A 5判 400頁 6,300円 吉川弘文館〔7月刊〕

板・木版、銅版・石版など、明治は多種多様な「版」の時代だった。その変遷を豊富な図版でたどり、明治版画の実態を解き明かす。

978-4-642-07910-5

## 日本私有鉄道史研究 [増補版]

都市交通の発展とその構造

中西健一著

A 5判 632頁 10,500円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

明治の近代化の波に乗り、国鉄の補助的交通手段として発達した私鉄が都市交通の色彩を濃厚にし統合されていく過程を描く。

978-4-623-05510-4

## 季刊 東北学 第20号

東北芸術工科大学東北文化研究センター編

A 5判 200頁 2,000円 柏書房〔8月刊〕

特集は〈環境と景観〉。可視的に現れた景観を紐解くことによって、我々自身の生き方、自然とのスタンスの時代的变化を追う。

978-4-7601-3584-4

## 葬と供養（上）

五来重著作集 第11巻

赤田光男解説

A 5判 470頁 8,500円 法藏館〔8月刊〕

文献・遺物・伝承の学際的方法論で、日本の葬制・墓制である庶民葬墓大系を解明した類例のない意欲作。本巻はⅠ葬法論—凶穢魂と鎮魂、Ⅱ葬具論—その宗教的観念を収める。

978-4-8318-3417-1

## 人物にみる日本民族学史

日本史リブレット94

福田アジオ著

A 5変型判 112頁 840円 山川出版社〔8月刊〕

民俗学研究を開拓し、形成・発展に尽くした多彩な研究者とその業績を紹介しながら、民俗学の歴史を紐解く。

978-4-634-54706-3

## 日本の民俗 9

祭りの快楽

古家信平・俵木 悟・菊池健策・松尾恒一著

四六判 250頁 3,150円 吉川弘文館〔8月刊〕

地域・時代によってさまざまに存在する祭り。人々をひきつけるその魅力とは何か。表面上の華やかさの底流に見られる普遍性を解明。

978-4-642-07876-4

## 日本の民俗 10

都市の生活

内田忠賢・村上忠喜・鶴飼正樹著

四六判 302頁 3,150円 吉川弘文館〔7月刊〕

都市では新しいものが常に誕生する。創造と再生を繰り返している都市が持つ特徴と性格を論じて、変化し続ける現在と伝統を考える。

978-4-642-07877-1

## 風と環境の民俗

日本歴史民俗叢書

中山正典著

A 5判 264頁 7,350円 吉川弘文館〔8月刊〕

〈ヤマゼは冷害をもたらす〉など、日本人は風の伝承を生活に役立ててきた。人びとは自然知をいかに獲得し、有効活用してきたのか。

978-4-642-07369-1

## 武野紹鷗 わびの創造

戸田勝久先生喜寿記念論集刊行会編

A 5判 614頁 12,600円 思文閣出版〔7月刊〕

永年茶の湯研究に従事してきた戸田勝久先生の喜寿を記念し、武野紹鷗を基軸として、斯界の論者24人が原稿を持ち寄った論集。

978-4-7842-1471-6

## 伝 記

## 運 慶

天下復々彫刻ナシ

根立研介著

四六判 260頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔8月刊〕

東大寺金剛力士像に代表される鎌倉時代の新様式を打ち立てた仏師の全貌を明らかにする。

978-4-623-05546-3

## 山名宗全

人物叢書259

川岡 勉著

四六判 240頁 1,890円

吉川弘文館〔8月刊〕

応仁の乱の西軍大将。諸国大名と提携し権力を拡大、乱では細川勝元と国を分けて対決する。戦国時代への扉を開いた豪毅な生涯に迫る！  
978-4-642-05252-8

## 河竹黙阿弥

元のもくあみとならん

今尾哲也著

四六判 386頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

狂言作家から劇作家へ。新たな芝居世界を切り拓いた脚本作者の生涯を活写する。  
978-4-623-05491-6

## 犬養毅

党派に殉ぜず、国家に殉ず

小林惟司著

四六判 332頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔7月刊〕

長年議会で活躍して「憲政の神様」と呼ばれ、首相に登りつめたにもかかわらず、五・一五事件で暗殺された生涯に迫る。  
978-4-623-05506-7

## 雑誌

### 歴史読本 8月号

新人物往来社編集部

A 5判 332頁 1,090円 新人物往来社〔7月刊〕

〈特集〉「石原莞爾と満州帝国」満州の二人の帝王石原莞爾と甘粕雅彦。図解石原莞爾の生涯。満州を知るための5人の群像など。

### 歴史読本 9月号

新人物往来社編集部

A 5判 332頁 1,090円 新人物往来社〔8月刊〕

〈特集〉「中国皇帝列伝」

## 日本歴史

8月号 (第735) = 7月刊

9月号 (第736) = 8月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

#### ◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

A 5判 146頁 各780円 吉川弘文館〔7・8月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

歴史書以外の――

# 人文社会図書新刊案内

2009. 7・8

## ――明石書店――

- キリスト教・組織宗教批判500年の系譜 ラス・カサスから現代まで 河野和男著  
 .....四六判 3,150円 6月
- デンマークを知るための68章 村井誠人編著 .....四六判 2,100円 6月
- 若者と貧困 今、ここからの希望を 湯浅 誠、富樫匡孝、上間陽子、仁平典宏編著  
 .....A 5判 2,310円 7月
- 「女性をつくりかえる」という思想 中東におけるフェミニズムと近代性  
 ライラ・アブー＝ルゴド編著 .....四六判 7,140円 7月
- 共助システムの構築 新たな公共性の創造 鷲尾悦也著 .....A 5判 3,780円 7月

## ――柏書房――

- 図書館のプロが伝える調査のツボ 高田高史編著 .....四六判 1,890円 7月

## ――新人物往来社――

- CD付 比叡山延暦寺の大僧正が語る 般若心経のすべて 小林隆彰著  
 .....B 6判 1,470円 7月

## ――東京大学出版会――

- 希望学4 希望のはじまり 流動化する世界で 東大社研・玄田有史・宇野重規編  
 .....A 5判 3,990円 7月
- 学術としての民法Ⅰ 20世紀フランス民法学から 大村敦志著 .....A 5判 7,875円 7月
- 学術としての民法Ⅱ 新しい日本の民法学へ 大村敦志著 .....A 5判 8,925円 7月
- 精神医学を知る メンタルヘルス専門職のために 金生由紀子・下山晴彦編 .....A 5判 3,360円 7月
- 概説 教育行政学 平原春好編 .....A 5判 3,570円 7月
- 日本人の心 増補新装版 相良 亨著 .....四六判 2,940円 7月
- 大内力経済学大系8 日本経済論 下 大内 力著 .....A 5判 12,600円 7月
- 知のオデュッセイア 教養のためのダイアログ 小林康夫著 .....四六判 2,940円 8月
- 日本の政策金融Ⅰ 高成長経済と日本開発銀行 宇沢弘文・武田晴人編 .....A 5判 8,400円 8月
- ヴェトナム戦争と同盟外交 英仏の外交とアメリカの選択1964-1968年 森 聡著  
 .....A 5判 7,140円 8月

## ――法蔵館――

- 曇鸞浄土教形成論 石川琢道著 .....A 5判 6,300円 7月
- 大無量寿経講義第2巻 浄土と阿弥陀仏 本多弘之著 .....A 5判 9,000円 7月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

## —ミネルヴァ書房—

転換期の株式会社 拡大する影響力と改革課題 細川 孝・桜井 徹編著……A 5判	2,940円	7月
芸術・メディアのカルチュラル・スタディーズ 佐々木英昭・松居竜五編著 .....	A 5判 2,940円	7月
人間の安全保障 国家中心主義をこえて 武者小路公秀編.....	A 5判 3,360円	7月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

### 第10回〈日本歴史学会賞〉発表 主催 日本歴史学会

日本史研究の発展と研究者への奨励を目的とする「日本歴史学会賞」は、本会評議員の推薦に基づき、理事会における選考の結果下記の通り第10回受賞者を決定し、7月14日（土）開催の評議員総会において、本賞を贈呈しました。

#### ◆受賞者 李 炯植氏

受賞論文「南次郎総督時代における中央朝鮮協会」  
（『日本歴史』第720号〈2008年5月号〉掲載、吉川弘文館発行）

#### ◆受賞者略歴

イ・ヒョンシク  
1973年7月、韓国生まれ  
2008年3月、東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了  
現在、東京大学大学院総合文化研究科 学術研究員

#### ◆選考の経緯

李論文は、日中戦争期の朝鮮総督府が従来の統治方針を変更し、朝鮮住民の同化を強制する「皇民化」政策を推進したのに対し、「朝鮮通」の日本人による朝鮮総督府の支援団体たる中央朝鮮協会が反対した経緯を検討し、その理由として、「皇民化」政策が朝鮮住民の反発を招くことや、在朝日本人の特権を減少させる可能性があることへの危惧や不満の存在したことを指摘した。

李論文は、各論点の掘り下げや論点相互の関連性の考察におお検討の余地を残すものの、多角的な視点や日本側関係者の未公開史料の駆使などによって、従来看過されてきた、「皇民化」政策期の日本側の内部対立の様相とその要因を明らかにしたことで、日本植民地史研究に新境地を開いた。気鋭の研究者たる氏の今後の一層の精進に期待したい。

暑い夏が続いています。今年は8月6日広島に、8月9日長崎に原爆が投下されてから64回目の夏です。その日を経験した人がだんだん少なくなっていく今日でも、確かな歴史認識としてその「記憶」を語り継いでいくことは、わたしたちの使命とも言えるのではないのでしょうか。小会でも、「戦争は他人事ですか？」フェアのご提案をはじめとして、さまざまな角度からともに考える機会をご提供してまいります。

.....歴史フェアのお知らせ.....

- 「戦争は他人事ですか？—近現代戦を知る」フェア
  - ◇須原屋本店（浦和） 8月末まで
  - ◇精文館本店（豊橋） 8月末まで
  - ◇三省堂書店神保町本店 8月末まで
  - ◇ジュンク堂書店京都BAL店 8月末まで
  
- 月代わりで、「歴史書懇話会・今月のオススメ34冊」の連続ミニフェアを下記の5書店で開催しています
  - ◇TENDO 八文字屋（天童市）／◇東北学院大学土樋店（仙台市）／
  - ◇紀伊國屋書店新潟店（新潟市）／◇今井書店グループセンター店（松江市）
  - ◇フタバ図書 MEGA 店（広島市）
  
- 東京堂書店本店「歴史書懇話会、国語・国文学出版会 連続各社フェア」
  - 第26回目「汲古書院全点フェア」2階 9～10月
  - 第27回目「新人物往来社全点フェア」3階 9～10月
  
- ジュンク堂書店新宿店で—昨年秋から「これが歴史書だ！」フェアが続いています。
  - 第16回目「歴史書懇話会 アジア近現代史フェア」7月1日～8月31日

## 歴史書懇話会 役員幹事改選 のお知らせ

当会は6月26日に平成20年度総会を開き、役員幹事を右記の通り選任いたしました。

代 表 幹 事	(吉川弘文館)	横井真木雄
書 記 ・ 幹 事	(東京堂出版)	馬場 辰也
会 計 ・ 幹 事	(学 生 社)	林 義則
特設店・企画委員会幹事	(東京大学出版会)	角田 光隆
販 売 委 員 会 幹 事	(埼 書 房)	榎 祐典
弘 報 委 員 会 幹 事	(同 成 社)	吉田 幸一



# 歴懇リバイバル2009

## 秋の共同復刊企画

- \* 名著・貴重書・基本図書を復刊！
- \* 日本史を中心に考古学、宗教史、世界史、国文学、伝記など幅広いラインナップ！
- \* いずれも少部数の復刊です。お早めにご注文下さい！
- \* 復刊書目は2009年8月1日現在11社50点。

主催：歴史書懇話会

発売：2009年10月上旬

青木書店	03-5997-4051	刀水書房	03-3261-6190
校倉書房	03-3203-4851	塙書房	03-3812-5821
学生社	03-3857-3031	法藏館	075-343-5656
汲古書院	03-3265-9764	ミネルヴァ書房	03-3296-1615
東京大学出版会	03-3811-8814	吉川弘文館	03-3813-9151
東京堂出版	03-3233-3741		

※著者名につづく（ ）は初版年、出版社名につづく〔 〕は分類を示します。

## 新装版 百人一首の秘密

林 直道著 (2003)

四六判 270頁 2,415円

青木書店〔歴史文学〕

百人一首は、タテ10首・ヨコ10首の方形のワクの中に特殊な順序で配列することにより、歌どうしが、合わせ言葉になり、全部ピタリと合う驚異の歌織物！ 978-4-250-20336-7

## 日本人の植民地経験

柳沢 遊著 (1999)

四六判 378頁 3,675円

青木書店〔日本近代史〕

20世紀前半の大連における日本人商工業者の進出、営業活動を考察し、中国大陸に進出した、日本人の足跡を「植民地経験」として、あとずけた。 978-4-250-20909-3

## 新版 十五年戦争小史

江口圭一著 (1991)

四六判 320頁 2,940円

青木書店〔日本現代史〕

戦争がなぜ、誰によっておこされたか、戦争がどの様に展開したか、戦争によりどのような事態が生まれたのかその、原因・経過・帰結を明らかにする。 978-4-250-91009-8

## 日本中世仏教形成史論

上川通夫著 (2007)

A 5判 474頁 12,600円

校倉書房〔日本中世史〕

古代仏教の歴史的特質の理解が不可欠であるとして考察してから、権力中枢による真言密教を核とした政治的編成を推進力に形成された中世仏教を論じた。 978-4-7517-3900-6

## 昭和天皇の軍事思想と戦略

山田 朗著 (2002)

A 5判 402頁 6,300円

校倉書房〔日本近代史〕

大元帥としての昭和天皇の軍務と戦争関与の実態を、アジア太平洋戦争期を中心に、具体的に明らかにし、天皇の役割とその軍事思想を解明しようとした。 978-4-7517-3320-2

## 伊勢神宮

櫻井勝之進著 (1998)

四六判 238頁 1,995円

学生社〔日本古代史〕

連綿と語り継がれてきた神宮の日々の祭り、神嘗祭、月次祭、祈年祭、式年遷宮の秘儀、心の御柱、神饌、境内摂末社などの全貌を明らかにする。 978-4-311-40714-9

## 近世堂上歌壇の研究 増訂版

鈴木健一著 (1996)

A 5判 550頁 11,550円

汲古書院〔近世文学〕

後水尾院・霊元院の両歌壇を取り上げ考察し、近世における歌壇を取りまくネットワークを含め明らかにする。歌壇年表は必見史料である。 978-4-7629-3572-5

## 絵図にみる荘園の世界

小山靖憲・佐藤和彦編 (1987)

B 5判 200頁 3,360円

東京大学出版会〔日本中世史〕

荘園村落の展開過程、民衆の生活、また都市京都の変貌などを、荘園絵図・都市図屏風に素材に視覚的に論じる。 978-4-13-023040-7

## 中世の東国

峰岸純夫著 (1989)

A 5判 336頁 7,140円

東京大学出版会〔日本中世史〕

自然災害と開発という広い視野から荘園の成立過程を追究し、東国荘園の成立から崩壊までを描く。また支配権力の動向と農民闘争も分析。 978-4-13-020091-2

## 中国史における革命と宗教

鈴木中正著 (1974)

A 5判 336頁 7,140円

東京大学出版会〔世界史〕

新・後漢革命から辛亥革命に至る中国二千年の歴史を貫いて生起する「革命」と「宗教反乱」の関連を分析。近代中国革命の複雑な諸要因を考察。 978-4-13-021029-4

## 日本古代史年表（上）

笹山晴生編（1993）

菊判 206頁 3,990円 東京堂出版〔日本古代史〕

神代から仁和3年(887)まで、大日本史料以前の時代について、六国史・金石文・系譜類・古記録などを精査し、出典を掲げ、対外関係事項も併載した。 978-4-490-20224-3

## 続 江戸名所図会を読む

川田 壽著（1995）

A 5判 318頁 3,045円 東京堂出版〔日本近世史〕

「江戸名所図会」に描かれた神社・仏閣・風景を中心に101図を解説する。隅田川大川橋・湯島天神・不忍の池・神田明神・泉岳寺などの名所を収録。 978-4-490-20261-8

## 美術史〈日本〉

久野健・辻惟雄・永井信一編（1993）

A 5判 190頁 2,100円 東京堂出版〔文化史〕

原始時代から昭和まで、各時代の代表的な建築・彫刻・絵画・工芸・書について、474点の写真を挿入して、日本美術史の流れを簡潔に追った。 978-4-490-20204-5

## モンタイユ（下）ピレーネの村 1294-1324

ル・ロワ・ラデュリ著（1991）

四六判 425頁 3,465円 刀水書房〔世界史〕

アナル派第3世代の代表作で、異端審問文書から中世南仏農村生活を人類学的手法で描く。下巻で、異端カタリ派の村への浸透を詳細に描写。 978-4-88708-125-3

## ドイツ中世の日常生活

メクゼーパー、シュラウト共編（1995）

四六判 205頁 2,940円 刀水書房〔世界史〕

アナル学派の方法をとり入れた、ドイツ中世史家たちの確かな目が、多くの史料から読みとる新しい日常史。普通の“中世人”の日常と心性を描写。 978-4-88708-179-6

## 漢字による日本語書記の史的研究

乾 善彦著（2003）

A 5判 512頁 12,600円 塙書房〔言語学〕

漢字による日本語書記の諸相をその方法論を中心に検討し、新たな日本語書記史の研究方法を提示する。 未定

## 日本古代籍帳の研究

岸 俊男著（1973）

A 5判 508頁 10,500円 塙書房〔日本古代史〕

戸籍・計帳の研究、ならびにそれに付随する村落・家族など古代社会に関する論考および日本における「戸」の源流など20篇を収録。 未定

## 日本古代木簡の研究

東野治之著（1983）

A 5判 422頁 9,975円 塙書房〔日本古代史〕

日本の古代木簡に対する総括的な見通しを提示した序章、木簡の荷札に関する諸問題を論じた第1部古代の税制、等からなる。 未定

## 中世年貢制成立史の研究

勝山清次著（1995）

A 5判 482頁 10,500円 塙書房〔日本中世史〕

中世的な荘園年貢制の成立を、国衙領を視野に入れながら、官物体系の変遷過程を基軸に据えて解明する。 未定

## 色川三中の研究〈伝記篇〉

中井信彦著（1988）

A 5判 464頁 10,500円 塙書房〔日本近世史〕

時代社会を能動的に生きた好学の一商人色川三中の生涯とその遺業を明らかにし、19世紀前半の社会構造の動向をさぐる。第11回角川源義賞受賞 未定

## 幕末維新政治史の研究

井上勝生著（1994）

A 5判 520頁 11,550円 塙書房〔日本近世史〕

長州藩の経済・社会構造の検討から、日本近代の急激な中央集権国家への政治的統合の着手までを、開港前後の視点から解明し考察。 未定

**大正期の政党と国民** 原敬内閣下の政治過程 原敬内閣の統治過程を構造的にとらえ直し、大正デモクラシー状況と異質なその政党政治の本質を浮き彫りにする。  
 金原左門著 (1973) 原敬内閣下の政治過程  
 B 6判 338頁 3,885円 塙書房〔日本近代史〕 978-4-8273-3579-8

**「坊っちゃん」の世界** 今日漱石文学研究のすさまじい流行現象のなかで、その作品の魅力と享受を追求。「坊っちゃん」論の手引き、契機のよすがにする。  
 平岡敏夫著 (1992) 今日漱石文学研究のすさまじい流行現象のなかで、その作品の魅力と享受を追求。「坊っちゃん」論の手引き、契機のよすがにする。  
 新書判 228頁 1,050円 塙書房〔近代文学〕 978-4-8273-4065-5

**近代日本の日蓮主義運動** 日本近代史の流れを決定づけた「日蓮主義運動」とは何か。政教一致をかかげ、石原莞爾、宮沢賢治が心酔した巨大な運動の全貌を資料を博搜した研究。  
 大谷栄一著 (2001) 日本近代史の流れを決定づけた「日蓮主義運動」とは何か。政教一致をかかげ、石原莞爾、宮沢賢治が心酔した巨大な運動の全貌を資料を博搜した研究。  
 A 5判 426頁 6,825円 法蔵館〔文化史〕 978-4-8318-5626-5

**大黒天変相** 福神大黒に変貌する破壊神シヴァ。仏教神話の世界を膨大な文献・図像を駆使し切り拓く画期的研究。  
 彌永信美著 (2002) 福神大黒に変貌する破壊神シヴァ。仏教神話の世界を膨大な文献・図像を駆使し切り拓く画期的研究。  
 A 5判 696頁 14,700円 法蔵館〔文化史〕 978-4-8318-7671-3

**日本私有鉄道史研究〔増補版〕** 明治の近代化の波に乗り発達した私鉄が次第に都市交通的色彩を濃厚にし、それが戦中になって統合されていく過程を膨大な資料を駆使して分析した大作  
 中西健一著 (1979) 明治の近代化の波に乗り発達した私鉄が次第に都市交通的色彩を濃厚にし、それが戦中になって統合されていく過程を膨大な資料を駆使して分析した大作  
 A 5判 632頁 10,500円 ミネルヴァ書房〔文化史〕 978-4-623-05510-4

**旧制高等学校教育の成立** 寮や下宿での生活指導を含む生徒指導の実態や入試・教科内容等の教科課程について、資料を駆使して旧制高等教育の形成過程を構造的に明らかにした労作  
 寛田知義著 (1975) 寮や下宿での生活指導を含む生徒指導の実態や入試・教科内容等の教科課程について、資料を駆使して旧制高等教育の形成過程を構造的に明らかにした労作  
 A 5判 378頁 8,925円 ミネルヴァ書房〔文化史〕 978-4-623-05512-8

**戦国大名尼子氏の研究** 中国地方など11ヵ国に君臨したとされる戦国大名尼子氏。地元に残る史料を丹念に収集、支配の実態や盛衰の時期など初めてその実像を描き出す。  
 長谷川博史著 (2000) 中国地方など11ヵ国に君臨したとされる戦国大名尼子氏。地元に残る史料を丹念に収集、支配の実態や盛衰の時期など初めてその実像を描き出す。  
 A 5判 304頁 8,400円 吉川弘文館〔日本中世史〕 978-4-642-02793-9

**荘園 (日本歴史叢書)** 中世社会を知る基本は荘園制にある。その全史を、中世史研究の泰斗が大胆かつ平易に描いた荘園史の決定版。  
 永原慶二著 (1998) 中世社会を知る基本は荘園制にある。その全史を、中世史研究の泰斗が大胆かつ平易に描いた荘園史の決定版。  
 四六判 364頁 3,150円 吉川弘文館〔日本中世史〕 978-4-642-06656-3

**中世都市鎌倉の風景** 近年の考古学的成果を踏まえ、絵図と文献史料を中心に武家の首都・鎌倉の実像に迫る。鎌倉と新仏教との関係を探り、これまで知られなかった中世都市鎌倉を再現する。  
 松尾剛次著 (1993) 近年の考古学的成果を踏まえ、絵図と文献史料を中心に武家の首都・鎌倉の実像に迫る。鎌倉と新仏教との関係を探り、これまで知られなかった中世都市鎌倉を再現する。  
 四六判 232頁 2,625円 吉川弘文館〔日本中世史〕 978-4-642-07415-5

**関東公方足利氏四代 基氏・氏満・満兼・持氏** 室町時代、二代将軍の弟に始まり、鎌倉府のあるじとして東国を治めた関東公方足利氏。幕府に抵抗し続けた誇り高き一族の百年を見つめる。  
 田辺久子著 (2002) 室町時代、二代将軍の弟に始まり、鎌倉府のあるじとして東国を治めた関東公方足利氏。幕府に抵抗し続けた誇り高き一族の百年を見つめる。  
 四六判 200頁 2,205円 吉川弘文館〔日本中世史〕 978-4-642-07789-7

**源氏と坂東武士** 歴史文化ライブラリー234 河内源氏の東国進出と、土着した軍事貴族や受領・郎等の末裔たちとのかわり合いをダイナミックに描き、幕府成立の基盤を探り出す。  
 野口 実著 (2007) 河内源氏の東国進出と、土着した軍事貴族や受領・郎等の末裔たちとのかわり合いをダイナミックに描き、幕府成立の基盤を探り出す。  
 四六判 208頁 1,785円 吉川弘文館〔日本中世史〕 978-4-642-05634-2

中世武士の城 歴史文化ライブラリー218

斎藤慎一著 (2006)

四六判 224頁 1,785円 吉川弘文館〔日本中世史〕

土塁と堀に囲まれ、戦争の場と捉えられてきた中世の城や館は、政治の場、日常生活の場でもあった。武勇より安穩を求めた社会の現実から中世の城の実像に迫る。

978-4-642-05618-2

赤穂浪士の実像 歴史文化ライブラリー214

谷口眞子著 (2006)

四六判判 218頁 1,785円 吉川弘文館〔日本近世史〕

日本人の心を魅了する「忠臣蔵」。「勲善懲悪」の物語から赤穂事件を解き放つ。大石内蔵助らの行動・思想を捉え、事件の真相に迫る。

978-4-642-05614-4

柳田国男 歴史文化ライブラリー19 その生涯と思想

川田 稔著 (1997)

四六判 206頁 1,785円 吉川弘文館〔民俗学〕

柳田学とは何か。学問によって世を救おうという意志から、日本人とは何かを問う。混迷する現代へのメッセージの内実を描き出す好著。

978-4-642-05419-5

新田義貞 (人物叢書)

峰岸純夫著 (2005)

四六判判 240頁 1,890円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

後醍醐天皇の計画に呼応して倒幕を果たし、建武政府の一翼を担う。南北朝動乱のなか斬戦の末、不慮の戦死を遂げる。凡将・愚将とされた由来の人物像をくつがえす決定版。

978-4-642-05232-0

佐々木導誉 (人物叢書)

森 茂暁著 (1994)

四六判 272頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

南北朝動乱期に活躍し、足利尊氏を補佐して幕府の基礎固めに尽力した。旧来の権威を軽視する「ばさら大名」の典型とされたが、文武両道に秀でた風雲児の生涯を描く。

978-4-642-05201-6

今川了俊 (人物叢書)

川添昭二著 (1964)

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

室町幕府の重臣として九州探題となり、南北朝期に活躍した武將。歌人でもあり、当時の文化を究明する上で存在は極めて大きい。動乱期の政治と文学を追求した力篇。

978-4-642-05124-8

朝倉義景 (人物叢書)

水藤 真著 (1986)

四六判判 256頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

戦国時代、北陸越前に君臨した朝倉氏が信長の天下統一の中で滅亡していく様を明らかにする。発掘調査による新知見を加え、知られざる戦国大名の生涯を描く。

978-4-642-05060-9

明智光秀 (人物叢書)

高柳光寿著 (1958)

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

三日天下で有名な典型的反逆児。主君弑逆の原因は何か。その人間像を描き心裡を分析し歴史の謎を解く、今も輝きを放つ明智伝の白眉。

978-4-642-05027-2

長宗我部元親 (人物叢書)

山本 大著 (1960)

四六判 304頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

戦国争乱の中、四国制覇を成し遂げた元親は、秀吉の麾下に属して近世封建体制確立への努力を傾けた。謎と波乱に満ちた生涯を正確な史料に基づき描く。

978-4-642-05103-3

安国寺恵瓊 (人物叢書)

河合正治著 (1959)

四六判 176頁 1,680円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

豊臣秀吉の天下統一を授けたものに僧侶安国寺恵瓊があることを知る人は少ない。関ヶ原の役に石田三成・小西行長らとともに西軍の主謀者として処刑される波瀾の一生を描く。

978-4-642-05164-4

石田三成 (人物叢書)

今井林太郎著 (1961)

四六判 272頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

秀吉の奉行として縦横の才腕を振っただけに、敵も多く、秀吉の死後は逆境に追いやられた。波瀾に富んだ悲劇の生涯を、正確な史料を通してダイナミックに描く。

978-4-642-05142-2

高山右近 (人物叢書)

海老沢有道著 (1958)

四六判 254頁 1,995円 吉川弘文館〔伝記・中世〕

利休七哲の1人として、また茶人としても命名のあったキリシタン大名。改宗を肯んぜず、封地を擲って家族とともに国外に追放された聖なる生涯を描く。 978-4-642-05170-5

江川坦庵 (人物叢書)

仲田正之著 (1985)

四六判 288頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近世〕

伊豆韮山代官、蘭学にも秀でた兵学者。高島秋帆に砲術を学び、品川のお台場、韮山の反射炉を構築。ペリー来航で登用され対応に奔走。初めての詳細な伝記。

978-4-642-05040-1

山内容堂 (人物叢書)

平尾道雄著 (1961)

四六判 288頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近世〕

明治維新の先覚者、土佐藩主山内容堂。優れた知性と情熱の持主であり、封建大名という宿命的な地位に悩む人間でもあった。史料を駆使した正伝。

978-4-642-05070-8

西郷隆盛 (人物叢書)

田中惣五郎著 (1958)

四六判 352頁 2,310円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

今なお国民的人気を保つ大西郷。太っ腹で誠実、維新三傑の一。征韓論に破れ衆に擁せられて挙兵、従容、薩南に散華する生涯を精緻に描くロングセラー。

978-4-642-05011-1

黒田清隆 (人物叢書)

井黒弥太郎著 (1977)

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

開拓使長官として北海道開拓に尽力し、のち第二代総理となったが、条約改正に失敗して辞任。明治政界で冷遇される。明治史の盲点を突く、初めての實伝。

978-4-642-05099-9

山県有朋 (人物叢書)

藤村道生著 (1961)

四六判 304頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

長州の松下村塾に学び、奇兵隊で活躍。維新後は陸軍建設に尽力。軍部の大御所として絶大な権力を握り、政界に権勢を張る。その生涯と功罪を巧みに描く。

978-4-642-06067-7

秋山真之 (人物叢書)

田中宏巳著 (1965)

四六判 304頁 2,100円 吉川弘文館〔伝記・近代〕

四国松山に育まれ、海軍軍人として囑望され、米国で世界の戦術を学ぶ。バルチック艦隊を破った独自の戦術思想は、海軍兵学として絶対的地位を得る。栄光と苦悩の生涯。

978-4-642-05230-6

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

市民の考古学

# ⑦ 日本列島の三つの文化

藤本 強著

四六判・九四頁・一八〇円

日本文化である「中の文化」にそれと異なる「北の文化」「南の文化」を概観し、列島の多様性を探る。

〔既刊〕

①はんとパンの考古学

④考古学でつづる日本史

②都市と都城

⑤倭国大乱と日本海

③ホモ・サビエンスの誕生

⑥考古学でつづる世界史

③は一五五円、⑤は一五五円、他は各巻八〇円

古代史選書

# ⑤ 地方木簡と郡家の機構

森 公章著

A5判・三〇四頁・八四〇円

木簡の分析や文献史料をふまえて、郡家の人的構成等を明らかにし、律令制国家による支配の実像に迫る。

〔既刊〕

①古代瀬戸内の地域社会（八四〇円）／②天智天皇と大化改新（三〇〇円）／③古代都城のかたち（五五〇円）／④平安貴族社会（六五五円）

# アジールの日本史

夏目琢史著

四六判・二四頁・二五〇円

網野善彦『無縁・公界・楽』で注目されたアジール（人々の避難所）をめぐる、古代から現代を検証する。

日本の遺跡 菊池徹夫・坂井秀弥企画 監修（四六判・一八九円）

# ③ 池辺寺跡

肥後山中に眠る伝説の古代寺院 網田龍生著

弥生時代の考古学（全九巻・第五回配本・B5判）

# ⑤ 食糧の獲得と生産

設楽博己・藤尾慎一郎・松木武彦編

五五〇円

## 同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格は税込)  
TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618  
<http://homepage3.nifty.com/douseisha> E-mail douseisha@nifty.com



2011年に法蔵館は創業400年を迎えます

# ブータンと幸福論

宗教文化と儀礼

本林靖久著

国民総幸福を国是とし世界一幸福な国と言われるブータン。死を含む豊かな宗教文化と近代化との関わりを問う。

四六判・一八八頁・定価 一、八九〇円



五来重著作集

全12巻/別巻1

# 近刊 第11回配本 第十一巻 葬と供養(上)

解説II 赤田光男/八、九二五円

文献・遺物・伝承の学際的方法論で、日本の葬制・墓制である庶民葬墓大系を解明した類例のない意欲作。本巻はI葬法論、II葬具論を収録。

# 山をおりた親鸞

# 都をすてた道元

松尾剛次著

鎌倉新仏教の宗祖たちが山をおり、都市民の救済にむかった理由とは。逆説的遁世観を軸に説く。



四六判・二二四頁・定価二、三二〇円

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-6656 FAX 075-371-0458

## 法蔵館

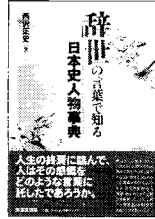
<http://www.hozokan.co.jp> 新刊メール配信中!  
価格は税込(5%) 送料はご負担になります。

限りなく広がる知識の世界

辞典750点突破!

# 辞世の言葉で知る 日本史人物事典

西沢正史編



四六判 二五二頁  
定価二四二五円

はじめに辞世の言葉を  
を紹介し、現代語訳  
を付し、どのような  
状況で辞世が詠まれ  
たかを簡潔に記述。  
また、辞世の言葉を  
より理解できるよう  
に、その人物の生い  
立ち、生きざま、人  
生観等を解説し人間  
像を浮き彫りにした。

# 軍事の事典

軍事の基礎概念・基礎用語を  
明確にした事典!

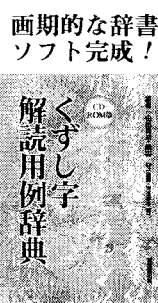


片岡徹也編

菊判 三七二頁  
定価四七二五円

本書は軍事・戦争に  
ついての基礎概念や  
基礎用語を歴史的経  
緯を踏まえながら具  
体的に解説。また列  
国の軍事の歴史と現  
在の軍事を配り、日  
本の軍事、特に陸  
海軍の歴史にも言及  
我々が平和な社会を  
希求する上で知って  
おくべき情報を提供。

## CD-ROM版 ● 詳細内容見本進呈 くずし字解読用例辞典



CD-ROM版 ● 詳細内容見本進呈  
くずし字解読用例辞典

山田契治・柴山 守編  
好評のロングセラー「くずし字解読」  
用例両辞典の検索方法を同時に使  
える画期的な辞書ソフトである。  
調べたい文字をキーボード入力す  
ると候補のくずし字が即座に一覧  
で表示される。 価格二九四〇〇円  
CD-ROM版 ● 詳細内容見本進呈

## 鎌倉遺文 古文書編全四十六巻



古文書35000  
余を収録!

竹内理三・東京大学史料編纂所編  
地域史・郷土史・東アジア史などあ  
らゆる分野において実証的な中世史  
の研究に必須の根本史料を一枚の  
CD-ROMに収録。検索機能が充実。  
ウィンドウズ対応。価格九四五〇〇円

## 戦国遺文 佐々木六角氏編

村井祐樹編 畿内の政治史に  
大きな役割を果たした六角氏  
の文書一三五〇通を編年順に  
収録した史料集一八九〇〇円

## 戦国遺文 後北条氏編

杉山博・下山治久編 一四九五  
一五九二年の五代氏直まで  
古文書四〇〇〇通を編年式に  
集成。今回品切の巻数をオン  
デマンド版で刊行。第一巻・  
第四巻 定価各一五七五〇円

## 南北朝遺文 関東編 全6巻

佐藤和彦他編 第三巻発売中  
第三巻には一三四五年〜一三  
五二年までの関東八ヶ国と六  
ヶ国を加えた古文書八九二通  
を編年順に収録一六八〇〇円

## 南北朝遺文 オンデマンド版

九州編(全七巻)及び中国・  
四国編(全六巻)の品切巻数を  
今回オンデマンド版で刊行し  
た。品切巻数は《九州編》第  
四巻・第五巻、《中国・四国編》  
第二巻 定価各一五七五〇円

東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17 (価格税込)  
電話03-3233-3741 FAX03-3233-3746 http://www.tokyodoshuppan.com



新しい時代の、新しい歴史の101冊！「内容見本呈

# 世界史の鏡

榊山紘一編

各巻 四六並製 一六〇頁 ¥一六八〇  
ギハードの町タルスース イスラム世界とキリスト教世界の狭間  
太田敏子著 都市3 ◆8月第8回配本

森と川 歴史を潤す自然の恵み 池上俊一著 環境9  
農業と遊牧の交わる都 北京の都市社会誌 妹尾達彦著 環境2

歴史家たちのユートピアへ 国際歴史学会議の百年  
榊山紘一著 0巻 ◆07年11月初回配本  
世界中から歴史家が集まって議論をしてきたこの百年、その苦悩と喜び

ハイチの栄光と苦難 世界初の黒人共和国の行方  
浜忠雄著 地域6 ◆07年12月第2回配本  
独立後一百年、破滅に瀕しているのは何故か？ハイチから見た世界史

イタリヤ都市の諸相 都市は歴史を語る  
野呂昌夫著 都市4 ◆08年1月第3回配本  
歴史が層になって見えるイタリヤ都市！成り立ちから読み解く

本を読む「デモクラシー」 読者大衆の出現  
宮下志朗著 情報3 ◆08年3月末第4回配本  
庶民はいつ頃から本を読むようになったか？

ナイル 地域をつむぐ川  
加藤博著 地域7 ◆08年7月第5回配本  
入種と民族のるぼに暮す人々が紡ぎ出す川と砂漠の世界

イブラヒム、日本への旅 ロシア・オスマン帝国・日本  
小松久男著 地域10 ◆08年10月第6回配本  
イスラム世界と明治日本を結んだロシア生れのトルコ人の足跡

中国明末のメディア革命 庶民が本を読む  
大木康著 情報4 ◆2月第7回配本  
17世紀中国で絵入り小説「三国志演義」「西遊記」が大流行

全101巻・現在第1期51巻 続々刊行・好評です 以後、毎月刊行予定

9月～10月の刊行予定

## 古代ローマ世界を旅する

吉村忠典著 四六上製 二二〇頁 ¥二二〇〇  
一都市国家ローマと周辺都市国家との支配と被支配の実態が髣髴とするとする六つの章と、自身を語った「戦後史学」のそとで

## 百年戦争

中世末期の英仏関係 四六上製 三三〇頁 ¥三一五〇  
城戸毅著  
なぜ始まったか、なぜ終わったかを徹底解剖。戦争の政治史、英仏関係史、フランスの領邦君主諸侯間の関係史として活写。本邦初の本格的百年戦争の通史

## 家の存続戦略と婚姻

阿部敬司・長谷部弘・永野由紀子編 A5上製 二六〇頁 ¥四七五〇(予価)  
比較家族史学会会員を中心とする「三人が、近世・近代の日本、ヨーロッパ、アジアの事例をそれぞれ独自の見点から分析、紹介

## 近世の地域社会と共同性

長谷部弘・高橋基泰・山内太編著 A5箱 三〇〇頁 ¥六三〇〇  
近世上山田領上塩尻村の総合研究I

## 近代日本の国民動員

郡司淳著 「隣保相扶」と地域統合 A5箱 三五〇頁 ¥七三三〇

## 前近代トルコの地方名士

水田雄三著 カラオスマンオトルカの研究 A5箱 三三〇頁 ¥七三三〇

## ゾロアスター教史

青木健著 古代ペルシア 中世ペルシア 現代インド (刀水歴史全書79) 四六上製 三〇〇頁 ¥二九四〇

## 「ヨーロッパ」とは何か？

L・フーヴェル著／長谷川輝夫訳 A5箱 四六六頁 ¥五九八五  
第44回日本翻訳出版文化賞受賞

## 中世歴史人類学試論

J・C・シュミット著／渡邊昌美訳 A5箱 四四〇頁 ¥七三五〇  
身体・祭儀・夢幻・時間



【価格は税込】 千代田区西神田2-4-1 刀水書房 03-3261-6190

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234 http://www.tousuishobu.com

高校の教科書を、

一般読者のために書き改めた通史！

A5判 平均330頁 各1575円

## もういちど読む 山川日本史

五味文彦・鳥海靖 編 1冊で日本の歴史を簡潔に叙述し、その全体像を示す。コラムの他、学界の動向がわかるポイントを設け、日本史の理解に役立つさせる。最近の日本がわかる 社会人のための教科書。

## もういちど読む 山川世界史

「世界の歴史」編集委員会 編 多数のコラムを設け、現代世界の理解に役立つテーマを解説する。日々変化する世界をとらえ、ニュースの背景がわかる、社会人のための教科書。

歴史哲学・政治・思想・芸術… 教育者、研究者必携！

# 日本思想史辞典

8925円

代表編者 石毛忠・今泉淑夫・笠井昌昭・原島正・三橋健  
思想史学の人物・著作物はもとより、政治・経済や芸術など広範囲の項目を収載した画期的な辞典。思想を通して、日本史を捉えることができる。  
1168頁(約5850項目) 菊5判 上製箱入

■ 日本史リブレット ■ 各840円

### 75 日宋貿易と「硫黄の道」

山内晋次 様々な史料に見える硫黄の流通を追いながら、アジア諸地域とのつながりを描く。

### 91 江戸の浄瑠璃文化

神田由築 浄瑠璃をとりまく近世後期の文化の諸相を紹介する。

### 94 日本民俗学の開拓者たち

福田アジオ 多彩な研究者とその業績を紹介しながら、民俗学の歴史をひもとく。

### 99 労働力動員と強制連行

西成田豊 戦時日本経済を、労働の側面から解き明かす。

(思想・宗教など)阿弥陀信仰・陰陽道・鬼神論・公私観・国学・国体論・朱子学・儒仏論争・仁・神国思想・神道・聖書・罪穢・道理・南学・恥・武士道・仏教・陽明学…

愛・色・気・心・自由・旅・祭・物・夢…

(人物)大伴家持・空海・西行・九条兼実・一遍・徳部正通・世阿弥・千利休・林羅山・芭蕉・新井白石・内村鑑三・新渡戸稲造・和辻哲郎・芥川龍之介…  
(著作物)古事記・万葉集・源氏物語・徒然草・明月記・葉隠・大日本史・学問のすゝめ…

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区神田1-13-13 税込  
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

# 日本中世の歴史 全7巻

〈通史が変わる、中世〉が分かる！ 院政より鎮国の完成まで、政治の動きを中心に歴史の流れを描き出す

〔編集委員 木村茂光 池 享 著〕  
〔内容案内送呈〕

## ⑥ 戦国大名と二揆

〔第3回〕 池 享 著 2730円・7月の新刊

## ④ 元寇と南北朝の動乱

〔第4回〕 小林 匠 著 2730円・8月の新刊

## 直木孝次郎 古代を語る 全14巻

各2730円

## ⑩ 古代難波とその周辺

〔第10回〕 7月の新刊

## ⑧ 難波宮の歴史と保存

〔第11回〕 8月の新刊

## 山名宗全

〔人物叢書255〕

川崎 勉 著 応仁の乱の西軍大将 大乱の本質と巧みな分国経営にも光をあて、豪傑な生涯に迫る 1890円・8月の新刊



## 明治版画史

明治は画像の時代だった！ 錦絵から木版・銅版・石版までその変遷を豊富に図版でたどり、明治版画の個性を描く 6000円・7月の新刊

## 初期絵巻物の風俗史的研究

鈴木敏三 著

菊池判、原色口絵・〇丁・単色口絵・〇頁・六七〇頁 52500円（内容案内送呈）

### 歴史文化ライブラリー

① 農耕の起源を探る イネの来た道 宮本 大 著 1890円・7月の新刊

日本の水田農耕の源流を発見！ 最新の上古学が明らかにするイネの来た道

② 吾妻鏡の謎 奥富城之丞 著 1785円・7月の新刊

「吾妻鏡」は、いつ誰により、何のために書かれたのか、謎に満ちた史書の真実を迫る！

③ 江戸の文人サロン 知識人と 芸術家たち 1785円・8月の新刊

江戸のインテリたちの交遊録。サロンに集った文人たちの好奇心に満ちた交遊と風流の世界

④ 大江戸八百八町と町名主 片倉比佐子 著 1890円・8月の新刊

捨て子、かけおち、行き倒れ、町役人の未帰郷と！ 奮闘した知れざる町名主の愛を描く

⑤ 歴史文化セレクション 鎌倉期 全13冊

⑥ ありがとうがとじジュリエット イタリア美術への旅 高橋富雄 著 2205円・8月の新刊

石橋眞澄 著 ショート、マザー、チヨ、カラワアツシの主 高橋富雄 著 2205円・8月の新刊

⑦ 奥州藤原氏 その光と影 高橋富雄 著 2205円・8月の新刊

⑧ 華原氏四代が理想としたものは何か 古代東北史の第一人者とその栄光と落日を描く

## 日本の民俗

全12巻 各3150円

⑨ 都市の生活 〔第11回〕 祭りの快楽 〔第12回〕 3150円・7月の新刊

内田忠實・村上忠實・鎌田正樹 著 古家信平・伊木 悟・菊池健策 松尾恒 著

⑩ 風と環境の民俗 〔日本歴史民俗叢書〕 中山正典 著 7350円・8月の新刊

日本人は風の伝承を農業や漁業にいかけて使ってきたのか、自然環境との関係を探る

9月発売 限定出版 予約受付中

新装 フォト版

源氏物語絵巻・信貴山縁起絵巻・伴大納言絵巻・平治物語絵巻 など代表絵巻を、風俗史・有識者の視点から研究 豊田芳彦 良と挿画を駆使し、公家・武家・庶民の服装・調度・建物などの諸問題を解明するとともに、絵巻物の制作年代や作者の系統にも独自の見解を提示し、歴史・文字・美術史研究に画期を成した名著

吉川弘文館

2009年版！出版図書目録！送呈 (表) 価格は税込) 〒113 0033 東京都文京区本郷7-2-8 電話 03-3813-9151 FAX 03-3812-3544 http://www.yoshikawa-k.co.jp/

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12(板橋営業所)〈担当者・古川 清〉  
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5〈担当者・矢澤伊作〉  
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3〈担当者・石田 亘〉  
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 大月書店 113-0033 文京区本郷2-11-9〈休会〉  
TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4656
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14〈担当者・林 義則〉  
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 柏書房 113-0021 文京区本駒込1-13-14〈担当者・竹内茂善〉  
TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-8255
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4〈担当者・宮崎 淳〉  
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 606-8203 京都市左京区田中関町2-7〈担当者・井熊勇介〉  
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 新人物往来社 101-0054 千代田区神田錦町3-18-3〈担当者・豊田達也〉  
TEL. 03-3292-3931 FAX. 03-3292-3932
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1(東大構内)〈担当者・角田光隆〉  
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17〈担当者・馬場辰也〉  
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1〈担当者・中村文江〉  
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8〈担当者・吉田幸一〉  
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16〈担当者・榎 祐典〉  
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入〈担当者・西村明高〉  
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 101-0054 千代田区神田錦町3-6 石澤ビル3F〈担当者・須藤 圭〉  
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13〈担当者・西田 智〉  
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8〈担当者・横井真木雄〉  
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2009年9月1日発行・第185号

発行 **歴史書懇話会**

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内  
(非売品)

取扱店